

教学半也

令和7年6月3日

No.3

全ての読者対象

令和7年度 南信地区初任者研修 令和7年5月13日

授業力向上研修Ⅰ

授業の参観と研究会を通して、教材研究の基礎を確認し、実践的な指導力を養うことをねらいとし、3地区6校の会場で、先輩の先生の授業参観と授業研究会を行いました。

初任者の皆さんは、授業における子供の学びの姿を語り合い、自身の授業観を見つめました。また、1時間の授業にかけの準備の大切さや先輩の先生の思いを肌で感じることができました。

会場校の校長先生からは、長野県の教師として歩み始めた初任者の皆さんに、温かいメッセージをいただきました。

【先輩の先生の授業参観】



子供の学びを深めることができるような授業準備、授業展開に心を打たれました。先生の「思い」というものが伝わってきました。子供たちが、楽しく悩んでいる姿が印象的でした。

一人の児童に注目して授業を参観すると、子供の目線の動きや表情、手の動かし方から、学習プリントだけでは表れない学びの過程を見ることができました。

【授業者の先生を交えての授業研究会】

研究会に参加してくださった採用3年目の授業者の先生は、1年目からのご自身の歩みを、自己課題に照らして語ってくださいました。子供の姿を見つめ直し、自身の課題を更新している先生の言葉は、初任者が、自身の今を捉え直すきっかけとなりました。

今の自分は、つつい子供に制限を設けてしまうことが多いけれど、子供が選べる授業を考えるようにしていきたいです。



【校長講話】



「先生になってくれて、ありがとう」という言葉から始まった校長講話。初任者の心に温かく火が灯ったようです。

子供が、「明日も学校に来たい」と思ってもらえるような学級づくりを目指したいです。子供の笑顔をたくさん見ることができたいです。

授業を公開してくださった会場校の先生方と子供たちのおかげで、初任者は、ご自身が目指す授業が少し具体的になってきたようです。次回、6月3日（火）の初任者研修教師力向上研修Ⅰで、現時点での自己課題を設定していきます。

【お知らせ】

6月3日（火）初任者研修教師力向上研修Ⅰの要項は、Plantに掲載済み

6月24日（火）教師力向上研修Ⅱ・Ⅳ要項は、6月9日（月）Plantに掲載予定